

平成23年度 第8回理事会議事概要記録

開催日 平成24年2月12日(日) 午後2時～午後4時

会 場 日臨技会館

出席者 高田鉄也 才藤純一 米坂知昭 小沼利光 金子健史 長迫哲朗 田上 稔 及川雅寛 東 恭悟
 番場正人 伊藤茂雄 直井芳文 齊藤幸弘 小栗孝志 町田幸雄 小林圭二 高木義弘 山本初津枝
 梶山広美 湯浅宗一 佐野道孝 田中久晴 玉置達紀 森嶋祥之 岡本由美 小郷正則 岩上みゆき
 土居 修 野村 努 百田浩志 丸田秀夫 五内川里子
 職 員 川原 緑 辻 和広 神山良二 小出 俊
 監 事 青山揚一 井上 修
 欠席者 川島 徹 赤石清美 谷口 薫

- 次 第
- 1 開会
 - 2 議事録確認
 - 3 経過報告
 - 1) 各部経過報告
 - 2) その他
 - 4 議題
 - 5 連絡事項
 - 6 閉会

【 議事概要 】

※ 発言は、要旨を記載。

1. 開会

3. 経過報告

1) 理事行動報告(諸会議・派遣報告)

諸 会 議・委 員 会 報 告	日 程		報告者	報告日	ページ
一般検査技術教本編集委員会	0909	金	小郷	0916	01
地区担当理事連絡会議	0114	土	小林	0205	02
日臨技総研設置検討委員会(第1回)	0128	土	田上	0205	03
平成23年度認定一般検査技師制度審議会	0130	月	番場	0202	04
平成23年度認定染色体遺伝子検査士制度審議会	0130	月	齋藤	0131	05
認定心電検査技師制度審議会	0130	月	富原	0207	06
平成23年度認定制度協議会	0130	月	番場	0202	07-08
平成23年度中央認定委員会	0131	火	番場	0202	09-10
精度管理調査 臨床化学WG会議	0203	金			
精度保障事業部会議	0203・04	金 土			
精度管理調査 WG 部門代表者会議	0204	土			
倫理委員会	0204	土	才藤	0206	11
役員候補者選出委員会(第2回)	0205	日	金子	0205	12
北日本支部幹事会	0211	土	伊藤		

関甲信支部幹事会	0218	土	直井		
検査値標準化部会（第4回）	0218	土			
認定管理検査技師制度 審議会	0225	土	長迫		
日臨技総研設置検討委員会(第2回)	0225	土	土居		
関西支部幹事会	0226	日	森嶋		
表彰委員会	0303	土	山本		
一般検査技術教本編集委員会	0311	日	米坂		
日臨技総研設置検討委員会(第3回)	0331	土	田上		
役員候補者選出委員会（第3回）	0407	土	金子		
役員候補者選出委員会（第4回）	0408	日	金子		
役員候補者選出委員会（第5回）	0415	日	金子		
派遣報告	日程		報告者	報告日	ページ
平成23年度「医療フォーラム21」日衛協	1112	土	篠原		
第20回 国際医療技術学生交流セミナー	1217	土	米坂	0107	13
検査血液学会認定血液検査技師制度 協議会・審議会	1224	土	川島	0115	14-19
社団法人日本衛生検査所協会 賀詞交換会	0105	木	高田	—	—
日本臨床検査薬協会 賀詞交換会	0106	金	高田	—	—
医療関連サービス振興会 衛生検査所調査指導中央委員会	0112	木	米坂	0115	20
四病院団体協議会賀詞交換会	0112	木	才藤	—	—
平成24年度第5回臨床検査制度管理検討委員会	0113	金	細萱	0114	21
平成23年度 第1回 医療機器保守点検部会	0120	金	米坂	0131	22
衛生検査所業公正取引協議会運営委員会	0125	水	五内川	0130	23
第3回衛生検査所専門部会	0126	木	才藤	0130	24
日本栄養療法推進協議会理事会	0127	金	小沼	0127	25
認定臨床微生物検査技師制度協議会・審議会	0302	金			
結核研究奨励賞選考委員会	0306	火	米坂		
東日本大震災一周年追悼式	0311	日	高田		
医療関連サービス振興会第2回評議員会	0315	木	高田		
小島三郎記念技術賞選考委員会	0316	金	高田		
社団法人日本病院会 創立60周年記念祝賀会	0316	金	高田		

2) 各部経過報告

◆ 常務会

01. 医療関連サービス振興会衛生検査所専門部会委員に才藤副会長を、同部会調査指導中央委員会及び医療機器保守点検部会委員に米坂副会長を派遣することとした。
02. JCCLS 理事候補として、篠原克幸会員（検査値標準化部会委員）を推薦した。
03. 「東日本大震災見舞金」の申請者88名に見舞金をそれぞれ送金した。
内訳は別紙のとおり。

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

◆ 総務部

04. 行政への対応を以下のとおり行った。
 - 1) 0127 厚生労働省医政局からの閣議決定「東日本大震災一周年追悼式の実施について」を受理した。
 - 2) 0129 厚生労働省医政局長からの「平成24年秋の叙勲及び褒章候補者の推薦について」を受理した。
05. 下記団体から以下の文書に対応した。
 - 1) 0112 株式会社メテオ 「支払通知書」を受理した。
 - 2) 0117 IFBLS 表彰委員長 「JAMT 表彰に対する謝意」を受理した。

- 3) 0113 日本能率協会 HOSPEEXJapan 事務局 「HOSPEEXJapan2011 結果報告」を受理した。
- 4) 0113 (社)日本糖尿病学会 「平成 24 年 4 月 1 日以降の HbA1c 国際標準化に伴うお願い」を受理した。
- 5) 0112 日本医療機器産業連合会 「日本機器業界における医療機関等との透明性がトライ」を受理した。
- 6) 0116 認定輸血検査技師制度協議会 「認定輸血検査技師制度協議会認定試験における実務委員の推薦依頼」を受理した。
- 7) 0117 (公財)日本医療機能評価機構 「医療安全情報№62」を受理した。
- 8) 0125 (社)日本糖尿病学会 「HbA1c に関する送付資料の訂正」を受理した。
- 9) 0131 日本臨床検査専門医会 「日本臨床検査専門医会会長交代のお知らせ」を受理した。
- 10) 0131 株式会社トーハン 「支払通知書」を受理した。
- 11) 0201 公立大学法人福島県立医科大学理事長 「県民健康管理調査への協力について」を受理した。
- 12) 0201 (特非)日本臨床検査標準化協議会 「JCCLS 理事候補推薦のお願い」を受理した。
- 13) 0202 (財)医療関連サービス振興会 「医療関連サービスマーク認定について」を受理した。

06. 下記の後援・協賛依頼に例年のとおり対応した。

- 1) 0116 (特非)乳房健康研究会 「第 11 回ミウヅ&ランフォーレストがピンクリボンウォーク 2012」
- 2) 0119 NPO 法人がん医療研修機構 「第 12 回オンコロジーセミナー
- 3) 0206 (一法)日本臨床検査学教育協議会 「第 7 回日本臨床検査学教育学会学術大会」

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

◆ 事務局

07. 平成 24 年度 1 月度会員数実績は資料のとおりである。

08. 1 月度無料職業紹介事業実績は資料のとおりである。

09. 中四国支部の会館使用 (2 月 12 日(土) 12:30-13:40) を許可した。

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

◆ 渉外法制部

特になし

◆ 教育研修部

特になし

◆ 精度保障事業部

10. 平成 23 年度日臨技臨床検査精度管理調査の総合報告書を、1 月 31 日 (火) に参加施設へ発送した。
また、特別サーベイ参加施設で回答のあった 15 施設へ、1 月 31 日 (火) に施設別施設書と総合報告書、参加証等を発送した。

11. 精度保証施設認証制度の申請施設数について

今年度の標記制度への申請は、1 月 27 日 (金) 時点で 37 都道府県・122 施設である。

12. 「日臨技臨床検査データ標準化および基準範囲設定に関する事業報告」を日本臨床検査標準協議会に提出した。

13. 精度管理事業・データ標準化事業システムの概要資料について

標記システムは、当会サーベイと同じように都道府県サーベイが実施できるよう構築された。

平成 24 年度より使用申請を受付するにあたり、システムの概要を記載した資料を各都道府県技師会に配付することとした。

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

◆ 公益事業部

14. 日臨技認定更新指定研修会の以下の申請を承認した。

《一般検査》

- 1) 2012/03/04 平成 23 年度四国地区臨床検査技師会一般検査研修会
愛媛大学医学部付属病院

- 2) 2012/03/04 平成23年度一般検査部門一般検査分野研修会
公立大学法人福島県立医科大学

15. 日本糖尿病療養指導士認定機構の第1群（糖尿病療養指導研修）単位認定申請を承認した。

- 1) 2012/04/17 第24回望星台糖尿病セミナー 0.5単位
東海大医学部腎内分泌代謝内科
- 2) 2012/03/10 第14回埼糖協医療スタッフ研修会 1単位
日本糖尿病協会 埼玉県支部

16. 日臨技公益委託事業のSTI・HIV予防教育事業報告を大分県技師会から受けた。

《日臨技公益委託事業一覧》

2012.02.06 現在

		がん予防啓発				STI・HIV 予防教育			
地区	都道府県	事業実施日	報告日	実施形態	報告者	事業実施日	報告日	実施形態	報告者
北海道	北海道	904	1102	ポスター掲示・パンフレット配布	東恭悟	1210			
		910	1102	血糖測定・がんPRコーナー		H24.3			
		1001	1102	ポスター掲示・顕微鏡によるがん細胞説明					
東北	青森								
	岩手	1002	1014	クイズラリー・パネル展示	楠柘久美				
	宮城	1001	1217	街頭活動	薄井千世美				
		1029							
	秋田								
	山形	1002	1031	パネル展示	山田敏弘				
	新潟	1016	1021	パネル展示・ストレス度測定	田澤 崇				
関東甲信	福島	0911	1013	触診体験・乳がん細胞の実写	森 菊夫	1201	1205	街頭活動	森菊夫
	東京	1016	1031	触診体験・血糖測定	栗田千恵美	1203	1219	公開講演	栗田千恵美
	神奈川	0910～11	1102	リレーフォーライフ(24時間リレー)	原英雄	1107 1114	1207	出前講義	平石直己
	埼玉	0917	1013	街頭活動	手塚康晴				
	千葉					1123 1127	1222	ポスター展示 エイズ予防DVD放映 STI相談会(医師・臨床心理士)	宮鍋 寛
	茨城	1106	1213	市民公開講演会・パンフレット配布	山元隆				
	栃木	1210				H23.12			
	群馬	0911	1222	講演会・検査の実施	井田伸一	0531	1222	街頭活動	井田伸一
		1015		街頭活動		1201			
		1126		展示・講習会					
	長野	1023	1031	講演会	北村弘文	1203	1217	パネル展示・迅速検査	鈴木信三
	山梨	1022	1031	超音波画像デモ・顕微鏡	小川賢二	1127・1216 0324	1219	チラシ配布・出前講座	小川賢二
中部	富山	1002	1121	街頭活動・子宮がん検診 パネル展示	成瀬 智				
		1016							
		1023							
		1107							
	石川								
	愛知	1008～09	1021	がん細胞を鏡見	所 嘉朗				
	岐阜	1016	1108	ヘリコプター検査・目で見るがんコーナー	平沢弘行	1029 1203	1208	学園祭レトリボン作成 MSM 無料検査会	臼井信雄
	静岡								
近畿	三重	0911	1013	超音波画像・ミニ講演会	山本幸治				
	福井								
	大阪	1119	1130	教育講演・特別講演	清水隆之				
	兵庫	1103				1120	1203	公開講座・検査展	真田浩一
	京都	0923	1104	ポスター掲示・乳がん説明	山田宣幸	1211	1217	ポスター展示・資料配布	山田宣幸

	滋賀	1112	1228	公開講演	松林裕和	0128			
	奈良	0218				0122			
						0218			
	和歌山	1002	1203	紀三井寺仏殿ライトアップ	須賀 洋	1119	1203	パネル展示	上田和義
		1009		講演会「もっと知って！乳がんのこと」				レッドリボン作成	
		1016		講演会「乳がん、そしていのち」				カウンセリング・検査	
中国	鳥取	1010	1021	講演会	原 文子				
	島根	1002	1020	検査・掲示(写真等)	石原研治	1127	1202	講演会	石原研治
	岡山	1009	1020	街頭活動	山田啓輔				
		1010		街頭活動					
	広島	1119	1119	がん細胞を鏡見	竹本幸夫	0604～05	1013	短大での講義	竹本幸夫
	山口	0924	1020	24 時間マラソン参加	檜林秀記	1112～13	1206	講演会	江角智子
						1201		街頭活動	
四国	高知	1008	1017	リレーフォーライフ	西森美佐子	1022・23	1109	講演会 パネル展	西森美佐子
	愛媛	1008～09	1111	リレーフォーライフ	河口善治	1127	1216	街頭講習会	河口善治
	香川					1022	1109	パネル展示	小林万代
	徳島								
九州	福岡	1022	1205	市民公開講演会	外山洋子				
	佐賀	0925	1017	講演会	田辺一郎				
	長崎	0827	0913	街頭活動	林 哲朗				
	熊本	1015～16	1203	乳がん触診体験	中渥順子				
	大分	0923	1031	リレーフォーライフ・血流測定	境 一	1203	0111	リーフレット配布 講演会	境 一
	宮崎	1001	1208	チラシ配布・パネル展示	佐藤信也				
	鹿児島	0917	1013	検査案内・相談	中島辰朗	1120			
		1002		CBC 検査・検査相談		0225			
	沖縄	1023	1108	講演会・パネル展	瀬戸 司				

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

◆ 地区担当

特になし

3) 支部報告

◆ 経過報告<1月>

支部		報告日	内 容	ページ
北日本	北海道	0206	会議	80-81
	東北	0201	研修会、その他	82
関甲信		0207	研修会	83
首都圏			特になし	
中部圏		0203	会議	84
関西		0207	特になし	85
中四国	中国	0206	研修会	86
	四国			
九州		0206	研修会	87

＝ 以上のとおり報告があった ＝

4) 研修会・セミナー報告

◆は理事会報告済み

【平成23年度研修会】

部門	テーマ	派遣 報告者	募集 人数	参加 人数	報告書 提出日	ページ
教育 研修 事業 部	◆法的脳死判定に関する研修会◆ 0709(土) 学術総合センター<東京都>	百田	150	160	0110	
	◆輸血療法の危機管理研修会◆ 0821(日) 日本教育会館<東京都>	玉置	500	424	0110	
	◆感染症対策の危機管理研修会◆ 0910(日) 東大鉄門記念講堂<東京都>	百田	200	136	0110	
	◆医療安全管理者研修会◆ 1113(日) 秋葉原UDX<東京都>	百田	200	77	0110	
	◆臨地実習指導者教育研修会◆ 1203(土)・04(日) 日臨技会館<東京都>	百田	80	32	0110	
	◇医療安全管理者研修会◇ 0115(日) ブリーゼプラザ小ホール<大阪府>		200	66		
学会 併設 研修 会	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 0604(土) 東京国際フォーラム<東京都>	長迫		256	0906	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◇ 1022(土) とかちプラザ<北海道>	東		63	1117	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1015(土) 山形テルサ<山形県>	伊藤		208	1109	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1029(土) 前橋市民文化会館<群馬県>	直井		75	1107	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1022(土) 名古屋国際会議場<愛知県>	小林		102	1114	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1029(土) コラボしが21<滋賀県>	森嶋		52	1114	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1105(土) アスティ徳島<徳島県>	野村		67	1121	
	◆味覚・嗅覚に関する研修会◆ 1001(土) 熊本保健科学大学<熊本県>	丸田		142	1114	
地区 内 研 修 会	◆輸血検査実技研修会◆ 1001(土)・02(日) 札幌医科大学<北海道地区>	東	60	55	1107	
	◆輸血検査実技研修会◆ 1212(土)・13(日) 山形大学<東北地区>	伊藤	60	60	0116	88
	◇輸血検査実技研修会◇ 期日未定 会場未定<関東甲信地区>	—	—	—	—	
	◆輸血検査実技研修会◆ 0903(土)・04(日) 愛知医科大学<中部地区>	小林	60	54	0929	89-90
	◆輸血検査実技研修会◆ 0903(土)・04(日) 和歌山県立医科大学<近畿地区>	森嶋	60	39	0119	91-92
	◆輸血検査実技研修会◆ 1119(土)・20(日) 下関市立中央病院<中国地区>	岡本	60	60	0117	93
	◆輸血検査実技研修会◆ 1015(土)・16(日) 愛媛大学医学部附属病院<四国地区>	野村	60	35	1107	94-95
	◆輸血検査実技研修会◆ 0917(土)・18(日) 長崎大学<九州地区>	丸田	60	59	1004	96
地区 内 研 修 会	◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆ 1022(土) とかちプラザ<北海道地区>	東 齋藤		82	1118	
	◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆1016(日) 山形テルサ<東北地区>	伊藤 齋藤		60	1226	
	◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆1016(日) 前橋市民文化会館<関東甲信地区>	直井 荒木		45	1115	

◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆1023(日) 名古屋国際会議場<中部地区>	岡田	93	1108	
	山本			
		78	1115	
◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆ 1106(日) アスティ徳島<中国地区><四国地区>	永峰	120	1227	
	細萱			
◆日臨技データ標準化・精度保証セミナー◆ 1001(土) 熊本保健科学大学<九州地区>	丸田	120	1114	
	篠原			

5) 会計報告

17. 1月1日～1月31日迄の主たる収支は以下のとおりである。

<収 入>	項 目	【一般会計】	額(円)
1	臨床検査安全管理者研修会(大阪)テキスト代 66名, 会員外2名		168,000
2	運営基盤強化特別会計繰入金		100,000,000
	合 計		100,168,000

<支 出>	項 目	【一般会計】	額(円)
1	共済制度特別会計繰出金 3/26 理事会による		50,000,000
2	公益委託事業 (STI 予防啓発) 啓発活動助成金 1 技師会		300,000
3	新年名刺広告料 (社) 日本衛生検査所協会		30,000
4	職員健診費 5 名 (財) 結核予防会		136,395
5	全員加入保険啓蒙ポスター及びリーフレット作製各 8,000 部 (株)メディックプランニングオフィス		1,395,870
6	入会者宛保険 PR チラシ 2500 枚 (株)メディックプランニングオフィス		25,000
7	全員加入保険料 1/1 対象者分 (株)メディックプランニングオフィス		153,990
8	年賀状作製印刷費 (株) 丸井工文社		28,400
9	医療安全管理者研修会会場費残金 (株) サンケイビル		97,125
10	祝金 日本衛生検査所協会賀詞交換会		10,000
11	祝金 日本臨床検査薬協会賀詞交換会		10,000
12	香典 小沼副会長ご母堂様逝去		10,000
	合 計		52,196,780

<支 出>	項 目	【出版特別会計】	額(円)
1	共済制度会計繰出金 12 月分の精算(チャリティ図書)		46,000
	合 計		46,000

<収 入>	項 目	【共済制度特別会計】	額(円)
1	一般会計繰入金		50,000,000
2	出版特別会計繰入金		46,000
	合 計		50,046,000

<支 出>	項 目	【共済制度特別会計】	額(円)
1	東日本大震災災害見舞金追加 8 名		190,000
	合 計		190,000

<収 入>	項 目	【運営基盤強化館特別会計】	額(円)
1	特定預金 2 取崩収入		100,000,000
	合 計		100,000,000

<支 出>	項 目	【運営基盤強化館特別会計】	額(円)
1	一般会計繰出金支出		100,000,000
	合 計		100,000,000

= 以上の報告について特に異議はなかった =

7) その他
特になし

4. 議 題

◆ 常務会

01. 青山揚一弁護士、井上修公認会計士の両氏を、平成24・25・26・27年度の監事として役員候補者選出委員会に推薦したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

02. 平成24年度事業計画案を承認したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

03. 原発事故に伴う福島県民健康調査へ協力したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

04. 医学研究倫理審査規程、役員行動規範及び会員行動規範を制定したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

◆ 総務部

05. 規程に則り、申請のあった557名の平成24年度会費を免除したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

06. 代議員の変更を承認したい。

- | | | |
|-----------|----|----------------------------|
| 1) 岩手県技師会 | 新任 | 安保淳一 (岩手医科大学) |
| | 辞任 | 藤原雅之 |
| 2) 秋田県技師会 | 新任 | 佐藤 寛 (市立秋田総合病院) |
| | 辞任 | 阿部 毅 |
| 3) 千葉県技師会 | 新任 | 梅宮敏文 (千葉大学) 中山茂 (千葉県こども病院) |
| | 辞任 | 森 重彦 真々田賢司 |

＝ 原案とおり承認された ＝

◆ 事務局

07. 平成24年1月度 新入・再入会員 計 21 名を承認したい。

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

08. 以下の諸会議を開催したい。

- 1) 認定管理検査技師制度 審議会

日 程：平成24年2月26日(日) 午後2時～同4時

場 所：当会第3会議室

開催理由：平成24年度認定管理検査技師コース開設について 他

概算予算：旅費交通費として(含行動費)：300,000円

- 2) 一般検査技術教本編集会議(第3回)

日 程：平成24年3月11日(日) 午後1時～同5時

場 所：東京大学医学部附属病院検査部医局

開催理由：一般検査技術教本の最終校正のチェック 他

概算予算：旅費交通費として(含行動費)：140,000円

- 3) 役員候補者選出委員会(第5回)

日 程：平成24年4月15日(日) 午後2時～同4時

場 所：当会第1会議室

開催理由：役員候補者の審査 他

概算予算：旅費交通費として(含行動費)：1,250,000円

＝ 審議の結果、原案とおり承認された ＝

◆ 精度保障事業部

09. 精度管理・標準化事業で使用する試料について

当会データ標準化事業で使用している凍結プール血清や九州地区の各県サーベイで使用する試料は、これまで検査値標準化部会の篠原委員が自施設で作製し、費用を支払っていた。

この程、作業量が大きいことと施設の機器を使用しての製造のため、次年度からは病院の受託業務にするよう指示されたとの報告があった。病院側は福岡県技師会から一括で委託される方が都合よいとのことなので、福岡県技師会に下記の内容で作製を委託することとしたい。

1) 平成 24 年度標準化事業

臨床化学 J-55、J-56 : 2,640 本

血液ガス J-57、J-58 : 330 本

2) 平成 24 年度精度管理調査

臨床化学 試料 19、20 : 3,550 本

3) 費用 (税込)

単価: セットで 840 円

合計: 5,476,800 円

= 審議の結果、原案とおり承認された =

◆ 公益事業部

10. 認定管理検査技師制度の開始に伴い、審議会メンバーを別紙のとおりとしたい。

= 審議の結果、原案とおり承認された =

11. 平成 24 年度日臨技公益委託事業を以下の要領で都道府県技師会に委託したい。

◆ がん征圧啓発事業

1) 開催 2 箇月前までに公益委託事業申請書と予算書を支部長経由で日臨技へ申請する。

2) 終了後は速やかに終了報告書、決算書、活動写真を支部長経由で日臨技へ報告する。

3) 期 間 : 9 月・10 月を基本

4) 委託料 : 20 万円を限度

◆ エイズ・S T I 予防啓発事業

1) 開催 2 箇月前までに公益委託事業申請書と予算書を支部長経由で日臨技へ申請する。

2) 終了後は速やかに終了報告書、決算書、活動写真を支部長経由で日臨技へ報告する。

3) 期 間 : 通年

4) 委託料 : 20 万円を限度

= 審議の結果、原案とおり承認された =

◆ 地区担当

12. 支部研修会事業運用にあたり、各県学術部長を学術協力員としたい。

= 審議の結果、原案とおり承認された =

13. 支部事務所 (支部長所属技師会事務所) に事務処理経費を支弁したい。

= 審議の結果、継続議案となった =

◆ 理事提案

特になし

5. その他

特になし

6. 連絡事項等

特になし

7. 閉 会

◇ 議事録署名人 ◇
_____ 印
_____ 印